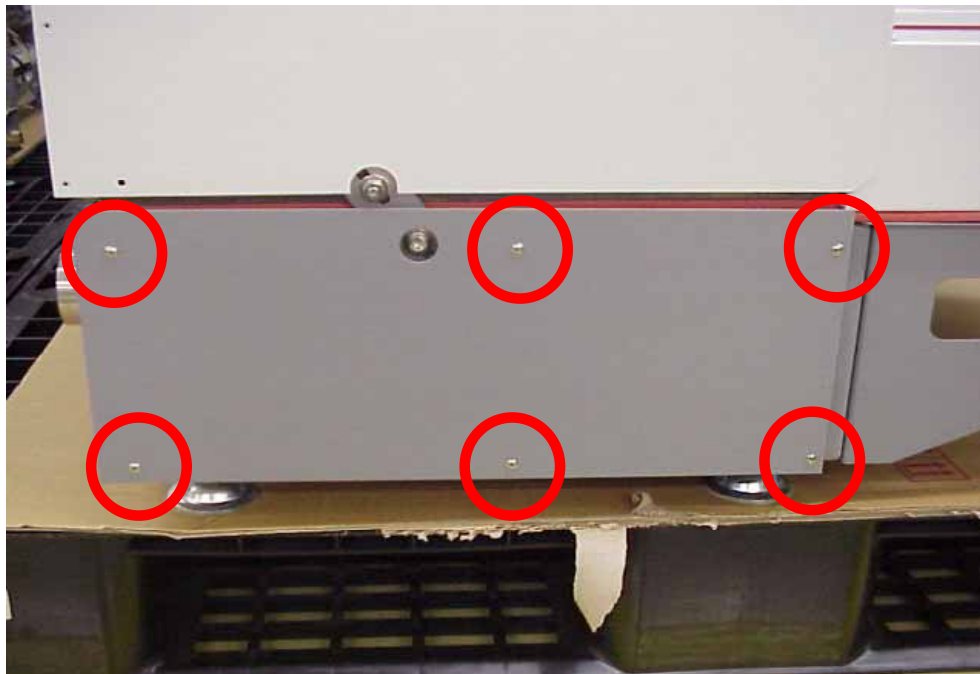


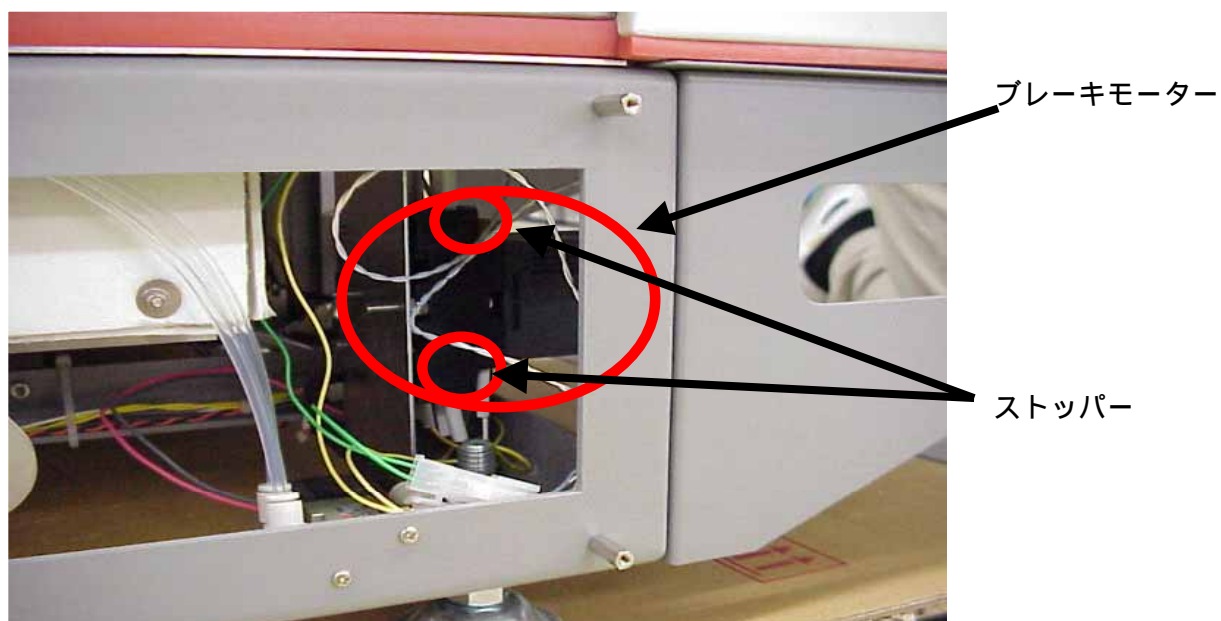
静止型リフロー装置《MODEL RDT - 1》オートクーリング付グリスの注入方法

ファンユニットへのグリス注入を3ヶ月毎に行う事を薦めます。

左側側面のねじを外します（丸棒6ヶ）。

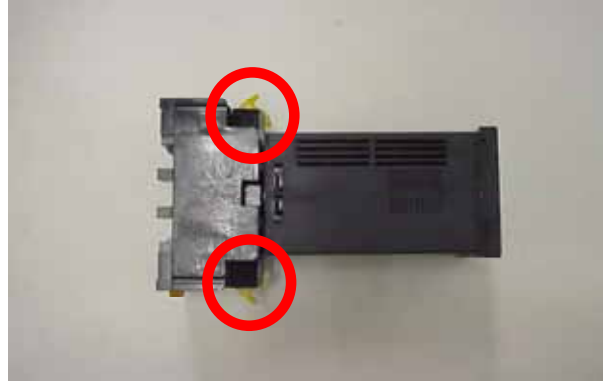


カバーを外すと内部右上にブレーキモーターがあります。ブレーキモーターのストッパーを上下に開いて外し、ブレーキモーターを引き抜いて下さい。





ストッパーした状態



ストッパーが外れている状態

写真の様に手前にブレーキモーターを引き抜きます。

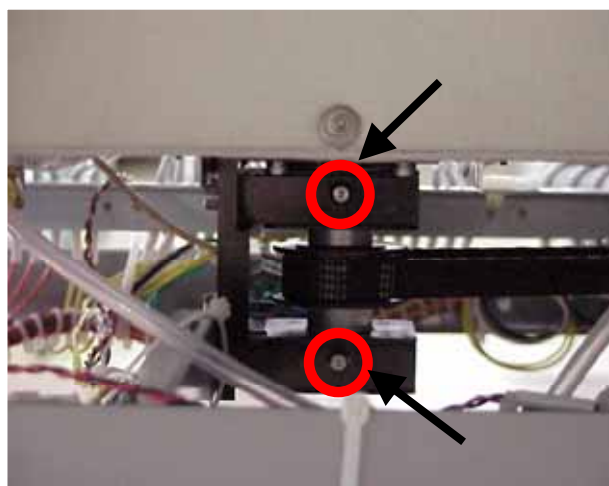
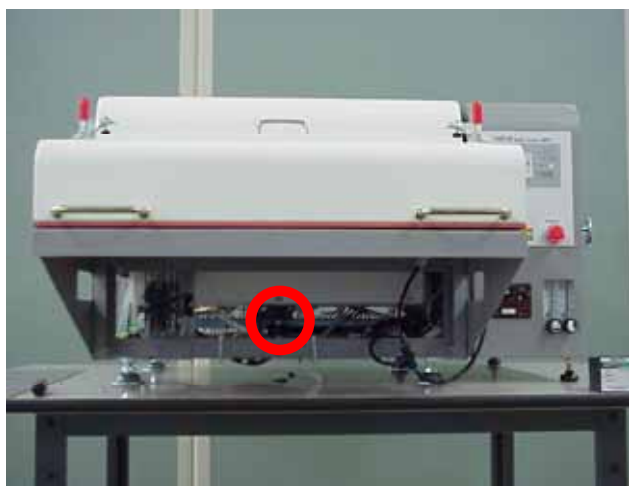


外れた状態のブレーキモーター

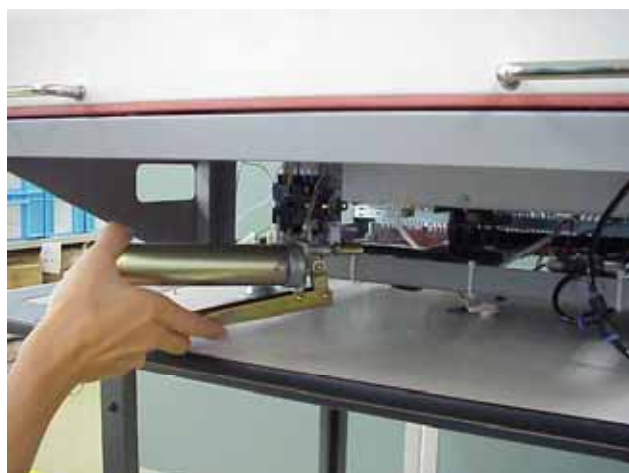
丸枠で囲まれた部分のネジを4つ外し、正面のカバーを外します。



カバーを外すと丸枠の位置にファンユニットがあります。ファンユニット拡大写真の矢印の付いた丸枠（グリス注入口）にノズルを装着してグリスを注入して下さい。



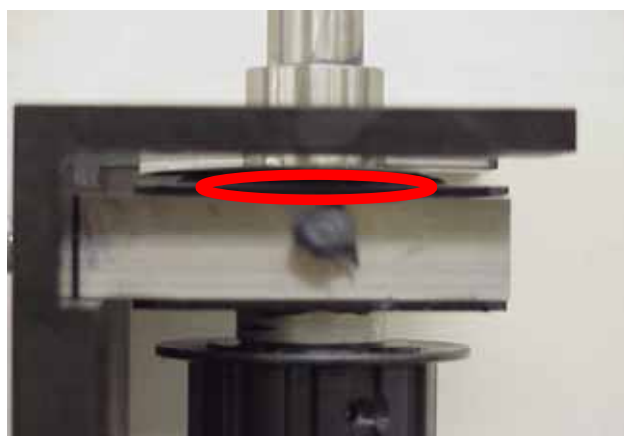
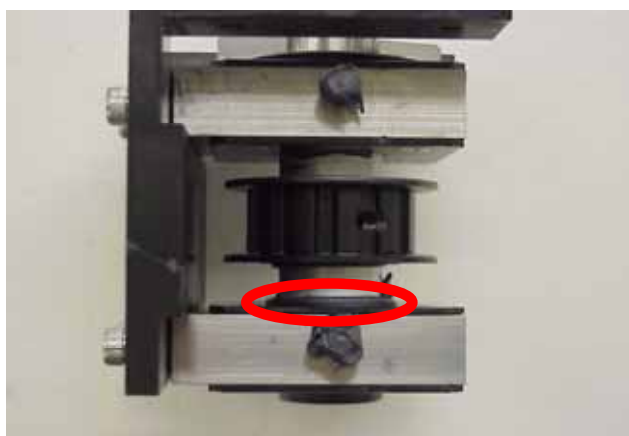
ファンユニット拡大写真



グリスガン装着した状態



グリスガンが装着されている拡大写真



グリスがファンユニットから滲み出すまで注入（上下共）

Uペースト（ダウコーニングアジア(株) U-50）

ハンドグリスガン（(株)ヤマダコーポレーション KH-120）

ノズル（(株)ヤマダコーポレーション SPK-3C）